

Q&A



FRH ってなに？

FRHとはFlagship of Regional co-creation High schoolの略で、地域共創フラッグシップハイスクールのことです。岐阜県から指定を受け、R2年度より活動しています。

FRH指定校では、地域の課題を発見・解決する探究的な学習を行い、それを通じて様々な分野で活躍できるリーダー人材の育成を目指しています。



フラッグシップってどういう意味？

フラッグシップとは「旗艦」という意味です。司令官が乗って指揮する「旗艦」のように、様々な分野のリーダーとなれるような人材を育成することが求められていると考えています。また、他校や小中学校との連携も大切にし、より多くの人と地域や世界の課題について考え、啓発活動を行っていきたいと思っています。

何をするの？

関高校では、1年生では地域の課題を発見・解決をめざす探究的な活動を、2年生ではグローバル課題の発見・解決をめざす探究的な活動を行います。書籍やインターネットを活用して調べたり、夏休み中に関係機関（自治体、地元企業、大学など）に足を運んで話を聞いたりしながら、グループで話し合いをし、研究を深め、課題を解決するための提案を考えます。



探究活動ってなんですか？

学習指導要領によると、「探究とは問題解決的な学習が発展的に繰り返されていくこと」と定義されています。つまり、「課題の設定」「情報の収集」「整理・分析」「まとめ・表現」を繰り返しながら学習が進められます。関高校では、探究活動の一部として課題解決型研究があると考えています。また、課題解決型研究に加え、地域貢献、国際交流、個人のキャリアプランニングなどを通じて、自己の在り方や生き方を考えてもらいたいと思っています。



全員がやるの？

課題解決型研究は1，2年生全員が取り組みます。1年生はランダムに編成されたグループで、2年生は興味・関心に沿ったグループ編成が行われ、1年間同じグループで活動を行います。その他の探究活動には、それぞれの興味・関心に沿って希望者が参加できます。

課題解決型研究についてもっと具体的に知りたいです。

例えば令和元年度は、1年生は「SDGs とまちづくり」というテーマで課題解決型研究を行いました。あるグループは関市洞戸の特産品であるキウイを使った商品提案、またあるグループはLGBTの問題に着目し、その問題をより多くの人に知ってもらおうとマンガを作成しました。

2年生は、海洋プラスチック問題や貧困問題などを取り上げました。これらの世界規模の問題を解決することは難しいですが、どうしたら多くの人に問題を知ってもらえるか、一人ひとりの行動を変えるにはどうしたかよいかなどを考え、具体的な提案をしました。

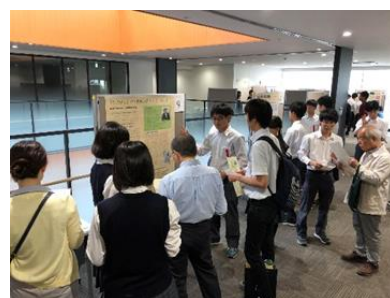


課題解決型研究で大切なことはなんですか？つまり何すればいいの？

根拠に基づいた具体的な提案をすることが最終ゴールです。調べ学習だけでは、現状に即した具体的な提案を考えることができません。そのため、関高校ではフィールドワークを通じて実際の現場の話を聞くことで、説得力のある提案をすることを目標としています。それらの活動を通じて、様々な力が身につけられます。

研究して、そのあとどうなるの？

年度終わりに行われる課題研究発表会でクラス代表が発表を行います。1年生は日本語プレゼンテーション、2年生は英語プレゼンテーションです。また、外部のシンポジウムなどでの発表も積極的に行っています。これまでに、関市の環境フェア、ダイバーシティ SEKI シンポジウムなどで発表を行ったグループがあります。研究の内容によって、発表できる場があればどんどん参加してもらいたいと思っています。



研究することでいいことってある？

課題発見・解決力、主体性、コミュニケーション力、異文化や自国や地域の文化に対する理解など、さまざまな力が育成されると考えています。このような力は大学や社会で求められているものです。探究活動での学びの方法や習得したスキルは、大学生や社会人になったときにも役立ちます。



探究活動をするより、ちゃんと勉強した方がいいんじゃないですか？

探究活動として課題解決型研究、地域貢献、国際交流、キャリアプランニングなどの、多くの分野で生徒のみなさんが自分の将来を切り拓くことを支援する活動を行っています。

また、探究活動は生徒自身が行う活動ですが、教員側は授業改善という面から、みなさんのコミュニケーション力などを育む支援をしています。探究活動と授業（勉強）が別物として存在するわけではなく、それぞれが相互に作用し、力が伸びていくと考えています。



大学入試に関係ありますか？

探究活動で培った様々な力を、高く評価する大学は増えています。これまで行ってきた SGH（スーパーグローバルハイスクール）としての活動を礎として、各大学に進学していった先輩はたくさんいます。詳しくは、関高 HP の「SGH 情報」をご覧ください。

関高生はどう思っていますか？

生徒の声は、関高 HP の「SGH 情報」にも掲載されています。ぜひご覧ください。
